

#### (4) 閉じこもり予防に関する概要

##### ○要介護度の改善について

- ・要介護度一次判定については、統計学的に有意な改善が認められた。

##### ○生活機能等に関する項目の改善について

- ・「外出頻度」「日中主に過ごす場所」については、統計学的に有意な改善が認められた。

##### ○要介護度別の改善について

- ・要支援及び要介護1については、大きな差は認められなかった。

<参考：閉じこもり予防の分析結果>

表4 閉じこもり予防【全数】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	124	-	-	*	35.5%	55.7%	8.9%
第1群（麻痺拘縮）	143	79.46	83.81	*	31.5%	58.7%	9.8%
第2群（移動）	143	74.57	80.07	*	37.8%	49.0%	13.3%
第3群（複雑動作）	143	50.35	61.95	*	39.2%	58.0%	2.8%
第4群（特別介護）	143	95.47	96.99	*	19.6%	72.0%	8.4%
第5群（身の回り）	143	90.22	91.51	*	30.1%	55.9%	14.0%
第6群（意思疎通）	143	91.92	92.80		20.3%	65.7%	14.0%
第7群（問題行動）	143	97.96	97.72		20.3%	62.9%	16.8%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	143	-	-	*	36.4%	53.9%	9.8%
日中主に過ごす場所	142	-	-	*	79.6%	14.8%	5.6%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す。）

表4-1-1 閉じこもり予防（要介護度別）【要支援】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	53	-	-	*	43.4%	45.3%	11.3%
第1群（麻痺拘縮）	60	85.61	88.61	*	33.3%	51.7%	15.0%
第2群（移動）	60	78.76	85.31	*	43.3%	45.0%	11.7%
第3群（複雑動作）	60	53.14	70.20	*	50.0%	46.7%	3.3%
第4群（特別介護）	60	97.68	98.18		16.7%	75.0%	8.3%
第5群（身の回り）	60	94.25	94.65		25.0%	60.0%	15.0%
第6群（意思疎通）	60	92.18	94.00	*	23.3%	65.0%	11.7%
第7群（問題行動）	60	98.73	97.38	*	15.0%	58.3%	26.7%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	60	-	-	*	30.0%	60.0%	10.0%
日中主に過ごす場所	60	-	-	*	78.0%	15.3%	6.8%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す。）

表4-1-2 閉じこもり予防（要介護度別）【要介護1】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	52	-	-	*	28.9%	65.4%	5.8%
第1群（麻痺拘縮）	63	73.46	79.37	*	31.8%	61.9%	6.4%
第2群（移動）	63	70.37	75.67	*	36.5%	46.0%	17.5%
第3群（複雑動作）	63	45.20	50.96	*	27.0%	69.8%	3.2%
第4群（特別介護）	63	94.69	97.56	*	23.8%	69.8%	6.4%
第5群（身の回り）	63	89.00	91.34	*	38.1%	49.2%	12.7%
第6群（意思疎通）	63	90.79	91.44		20.6%	63.5%	15.9%
第7群（問題行動）	63	97.53	98.29		28.6%	61.9%	9.5%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	67	-	-	*	40.3%	52.2%	7.5%
日中主に過ごす場所	67	-	-	*	85.1%	11.9%	3.0%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す。）

表4-1-3 閉じこもり予防（要介護度別）【要介護2】

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	7	-	-		28.6%	42.9%	28.6%
第1群（麻痺拘縮）	8	67.25	69.09		25.0%	62.5%	12.5%
第2群（移動）	8	54.06	57.19		25.0%	62.5%	12.5%
第3群（複雑動作）	8	44.14	51.33		37.5%	62.5%	0.0%
第4群（特別介護）	8	82.16	81.83		25.0%	50.0%	25.0%
第5群（身の回り）	8	72.61	72.43		12.5%	62.5%	25.0%
第6群（意思疎通）	8	89.83	87.93		12.5%	62.5%	25.0%
第7群（問題行動）	8	93.75	93.69		25.0%	50.0%	25.0%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	8	-	-		50.0%	37.5%	12.5%
日中主に過ごす場所	8	-	-		50.0%	37.5%	12.5%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す）

表4-2-1 閉じこもり予防（年齢群別）【75歳未満】平均年齢68.1歳（52-74歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	30				30.0%	63.3%	6.7%
第1群（麻痺拘縮）	34	68.70	72.72		38.2%	50.0%	11.8%
第2群（移動）	34	68.76	75.47	*	38.2%	47.1%	14.7%
第3群（複雑動作）	34	48.29	57.69	*	32.4%	67.7%	0.0%
第4群（特別介護）	34	95.54	97.41		20.6%	70.6%	8.8%
第5群（身の回り）	34	88.09	89.85		38.2%	47.1%	14.7%
第6群（意思疎通）	34	94.48	94.71		14.7%	73.5%	11.8%
第7群（問題行動）	34	98.09	97.51		17.7%	73.5%	8.8%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	32	-	-	*	56.3%	37.5%	6.3%
日中主に過ごす場所	32	-	-	*	84.4%	12.5%	3.1%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す。）

表4-2-2 閉じこもり予防（年齢群別）【75歳以上】平均年齢82.0歳（75-98歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	94			*	37.2%	53.2%	9.6%
第1群（麻痺拘縮）	109	82.81	87.28	*	29.4%	61.5%	9.2%
第2群（移動）	109	76.39	81.50	*	37.6%	49.5%	12.8%
第3群（複雑動作）	109	50.99	63.29	*	41.3%	55.1%	3.7%
第4群（特別介護）	109	95.45	96.86		19.3%	72.5%	8.3%
第5群（身の回り）	109	90.89	92.03		27.5%	58.7%	13.8%
第6群（意思疎通）	109	91.12	92.20		22.0%	63.3%	14.7%
第7群（問題行動）	109	97.92	97.79		21.1%	59.6%	19.3%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	111	-	-	*	30.6%	58.6%	10.8%
日中主に過ごす場所	110	-	-	*	78.2%	15.5%	6.4%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す）

表4-3-1 閉じこもり予防（既往疾患別）【脳血管疾患あり】平均年齢76.7歳（53-90歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	37				21.6%	64.9%	13.5%
第1群（麻痺拘縮）	44	74.38	79.34	*	38.6%	50.0%	11.4%
第2群（移動）	44	74.38	79.18	*	36.4%	54.6%	9.1%
第3群（複雑動作）	44	51.92	63.68	*	36.4%	63.6%	0.0%
第4群（特別介護）	44	93.06	95.89	*	25.0%	63.6%	11.4%
第5群（身の回り）	44	86.85	88.58		40.9%	43.2%	15.9%
第6群（意思疎通）	44	90.78	91.67		15.9%	63.6%	20.5%
第7群（問題行動）	44	97.78	96.53		20.5%	61.4%	18.2%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	45	-	-	*	37.8%	46.7%	15.6%
日中主に過ごす場所	45	-	-	*	73.3%	22.2%	4.4%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す。）

表4-3-2 閉じこもり予防（既往疾患別）【脳血管疾患なし】平均年齢79.8歳（60-98歳）

項目	合計（人）	参加前後の測定値の比較			「改善」「維持」「悪化」の傾向		
		事業参加前の測定値	事業参加後の測定値	統計的有意差の有無	改善した者の割合（％）	維持した者の割合（％）	悪化した者の割合（％）
<b>&lt;要介護認定項目&gt;</b>							
要介護度一次判定	70			*	41.4%	50.0%	8.6%
第1群（麻痺拘縮）	82	81.12	84.38	*	25.6%	64.6%	9.8%
第2群（移動）	82	73.08	78.38	*	35.4%	46.3%	18.3%
第3群（複雑動作）	82	48.44	58.75	*	37.8%	58.5%	3.7%
第4群（特別介護）	82	96.68	97.22		17.1%	75.6%	7.3%
第5群（身の回り）	82	92.87	93.14		19.5%	65.9%	14.6%
第6群（意思疎通）	82	92.32	93.12		20.7%	68.3%	11.0%
第7群（問題行動）	82	97.99	98.08		19.5%	61.0%	19.5%
<b>&lt;生活機能等に関する項目&gt;</b>							
外出頻度	86	-	-	*	36.1%	57.0%	7.0%
日中主に過ごす場所	85	-	-	*	82.4%	10.6%	7.1%

※「日中主に過ごす場所」は、A＝自宅外、B＝敷地内、C＝自宅内、D＝自分の部屋で回答を得、過ごす範囲が広がれば改善とした。

（「統計的有意差の有無」において、\*は有意な変化があった項目を示す）